

車いす10台 病院に贈呈

松山の幼稚園

病气やけがをした人に役立ててもらおうと、松山市御幸1丁目

の花園幼稚園は1月27日、園児の家庭や職員らが約1年間で寄付金を集めて購入した車いす10台を松山赤十字病院（同市文京町）に贈った。

園で贈呈式があり、園児約60人が「大切に使ってください」と元氣よく声を合わせ、背もたれに園の名前が入る。

（梅林恭子）

った車いすを手渡した。梅原魁秀ちゃん（6）は「骨を折った人や、けがをしてしまった人に使ってほしい」といわった。

同病院への車いすの寄付は2008年から続けており、児島二美子看護部長は「今まで贈ってもらった車いすも大切に使っています。病气やけがをした患者さんも喜びます」とお礼の言葉を述べた。車いすは外来や入院患者が使えるよう、院内各所に配置される。



松山赤十字病院の職員（左）に車いすを贈る園児

許可番号：d20210204-03